

シェレンベルガーの薫陶を受けドイツを拠点に日欧で活躍 兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京佼成ウィンドオーケストラにも参加

藤井 貴宏 オーボエ Takahiro Fujii

1980年鎌倉生まれ、長野育ち。6歳から合唱、13歳からオーボエを始める。県立須坂高等学校卒業、東京藝術大学音楽学部器楽科オーボエ専攻卒業。オーボエを和久井仁、小畑善昭、松山敦子、小林裕の各氏に、またバロックオーボエを三宮正満、尾崎温子の各氏に、指揮を村方千之氏に師事。'00年ジョルジ・エネスコフィルハーモニー交響楽団（ルーマニア）に招かれ同地にて協奏曲を共演。大学在学中から東京フィルハーモニー交響楽団ほか、群響、京響、大フィル等に客演首席として招かれた。'01年シーズンはバンドネオン奏者の小松亮太氏率いるオーケスタティピカにてソリストとして、'04年にはバッハコレギウムジャパンの定期演奏会および録音プロジェクトに参加した。'05、'10年は東京佼成ウィンドオーケストラのアジア・ヨーロッパ公演にソロ・イングリッシュホルン奏者として参加、定期演奏会を中心に定期的に参加している。'05～'08年兵庫芸術文化センター管弦楽団オーボエ奏者を務め、'08年の定期演奏会ではソリストとして協奏曲を演奏、現在は同楽団アソシエイトプレイヤー。室内楽ではT.コープマン、M.トルコビッチ、安永徹、工藤重典、H.シェレンベルガー氏等と共演。

また自主企画「スイートクラシック（Sweet Classic）」をたちあげこれまでに全国各地で演奏会を開催、2011年にはピアニストのM.ファイト氏と第10回の記念リサイタルツアーを開催し好評を博した。'09年H.シェレンベルガー氏の招きで渡独、氏の下で研鑽を積む。ヤコブスプラッツオーケストラミュンヘン、ローゼンハイム音楽協会オーケストラ、エルサレム交響楽団（イスラエル）、またチロル音楽祭やバチカン国際音楽祭等に参加、アンサンブル est、アンサンブルアルカディア、またアンサンブル・ハンスベルガーのメンバーとして南ドイツ各地を中心に演奏活動を行っている。ドイツミュンヘン在住。



高橋 弘治 チェロ Koji Takahashi

桐朋学園大学音楽学部卒業、ブリュッセル王立音楽院古楽器科修了。

2001年から2007年まで「ラ・プティット・バンド」のメンバーとして演奏活動を行う。帰国後は古楽器オーケストラに参加するほか、2011年よりチェンバリスト岡田龍之介氏の主宰する古楽アンサンブル『ムジカ・レセルヴァータ』のメンバーとして活動を行っている。2015年11月には指揮者として「四日市シンフォニックコーラス」第27回定期演奏会にてヘンデルのオラトリオ『メサイア』全曲を指揮するなど活動の場を広げている。

現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室講師。



竹口 苗里 チェンバロ Eri Takeguchi

東京藝術大学在学中に、歴史的楽器、その奏法に興味を持ち、同学部器楽科（オルガン専攻）卒業後、アムステルダムにてバロックのレパートリー、ドイツ・ザールランドにおいてロマン派のレパートリーを中心に研鑽を積む。アムステルダム音楽院修士課程、ザール音楽大学ソリスト課程を修了。ドイツ国家演奏家資格を取得。

オルガンを廣野嗣雄、ピーター・ファン・ダイク、アンドレアス・ロートコプフ、通奏低音を今井奈緒子、ヘンク・ヘアフッフ、クラヴィコードをメノ・ファン・デルフト、チェンバロを故小島芳子、ルッツ・ギルマン、の各氏に師事。現在、オルガニスト、通奏低音奏者として、ヨーロッパ・日本の各地で演奏活動を行う。

2010年 スウェーリンクオルガンコンクール第1位。2009年 ギーゼキングコンクール・オルガン部門第2位（最高位）。2007年第8回ジルバーマンコンクール・ファイナリスト。2008年度文化庁派遣芸術在外研修員。2010年度 StudienStiftungSaar 奨学生。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール（052-265-1715）までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00～18:00
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)